

富士山—岡田紅陽の世界—



《湖畔の春》本栖湖、昭和10年5月

岡田紅陽(1895～1972)は、十日町市中条出身の山岳写真家です。生涯をかけて富士山を撮り続け、世界に富士山の名を知らしめました。岡田紅陽の作品を展示し、紅陽の偉業をたどるとともに、霊峰富士山の美しさに迫ります。

会期：令和8年 2月14日(土)～3月29日(日)

- 観 覧 料：800円(常設展も見学可・団体20名以上700円)、中学生以下無料
- 開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休 館 日：2/16・17(月・火)、2/24(火)、3/2・9・16・23(月)

ギャラリートーク —学芸員による展示解説—

日時：2/15(日)・23(月・祝)、3/1・15・29(日) 全10回
時間：10:30～10:45、14:00～14:15(午前・午後各1回)
会場：博物館 企画展示室

※参加にあたっては、常設展の観覧券が必要です。
上記イベントの詳細は、博物館ホームページでご確認ください。



岡田 紅陽
©K.Minehiro

十日町市博物館

TOKAMACHI CITY MUSEUM

〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9

TEL: 025-757-5531 / FAX: 025-757-6998

共催：十日町市博物館友の会



アクセス

- ほくほく線、JR飯山線
十日町駅から徒歩10分
- 関越自動車道 六日町IC、
越後川口ICから車30分
- 北陸道 上越IC、上信越道
豊田飯山ICから車80分



ホームページ

